

# SEKISUI ステンレスペランダものほし台 DB-502 取扱説明書

このたびは、セキスイステンレスペランダものほし台をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用に際しましては【注意】事項をお守りいただき、正しくお使いいただけますようお願い申し上げます。この取扱説明書は、大切に保管してください。

## 部品表 \* 部品の名称と数量をまず確認してください。

品名	数量	品名	数量	品名	数量	品名	数量	品名	数量				
六角ボルト	2 2セット	キャップ	2	取付け板(下)	12	支柱	10	回転竿かけ	2	Uボルト	4 4セット	ゴムシート	2
六角ナット		ワッシャ	12	スプリングワッシャ	4	上部竿受け	2	蝶ナット	2	ナット		2	(丸ネジ)

## 組立てかた



組立ては、二人でしていただくことが容易におこなえます。

### 注意

#### 取付け時の注意事項

### 注意

部品の端面などで手や足などをケガしないように注意して組立ててください。組立てる際には、手袋を着用してください。

取付けはペランダの内側へ.....(注)ペランダの外側向けには絶対に取付けしないでください。

かけられる竿は一般用の直径3cmまでです。

取付け位置は竿の長さより左右共に40cm以上、内側の位置に取付けてください。

(注)取付け後に竿が動いても外れないような位置に取付けてください。

取付けの際は本体及び部品など落とさないよう十分にご確認ください。

## まず支柱受け部を取付けます。

1 袋から六角ボルトセットとUボルトセットを取り出して、六角ナットと蝶ナットをまわして全て外します。後で使いますので紛失しないようにしてください。

2 六角ナットをキャップに通し、六角ボルトを通し、六角ナットをキャップに当てるまで締め付けます。(2セット準備してください。)

3 六角ボルトに、1で外した蝶ナットを奥まで挿入し、次にワッシャを挿入し、取付け板(下)2枚を向かいあわせて挿入します。次にワッシャ・スプリングワッシャ・蝶ナットの順に挿入し、右下図の状態にします。(支柱受け部) (2セット準備してください。)

4 右図のように手すり内側に取付け板(下)を縦にして、手すりの縦柱に通し取付け板(下)2枚で、縦柱をはさみ蝶ナットを締め、一番上の横柱から約40cmのところを仮止めします。

5 次に、支柱を一番上の横柱に当てながらキャップに差し込みます。その時に下図のように支柱が、垂直に立られているか確認します。垂直に立てられない場合は、支柱をはずし蝶ナットを回し(前)後)の調整をします。調整後、軽く締め付けます。

6 リングが一番上の横柱の両面テープの紙をはがし、支柱が当たる部分に貼付けます。(キズ防止用)

## 次にほし部を取付けます。

7 下部竿受けに、回転竿かけを2つ差し込みます。下部竿受けの下の穴から、ナットを挿入し(丸ネジ)を軽くネジ止めしてください。(2セット準備してください。)次に取りはずした支柱の上側(リングからの長さが長い方に)上部竿受けを差し込み(代化粧ネジ)でしっかり止めます。下部竿受けを、支柱の下側に通し、(丸ネジ)を回し支柱に固定します。次に、支柱を下図のようにキャップの奥までしっかり差し込み(代化粧ネジ)でしっかり固定します。次に、(斜)取付け板(上)にUボルトを差し込みワッシャ・スプリングワッシャを挿入し、蝶ナットを締めしっかり固定します。

8 最後のチェックです。支柱は垂直に立られているか、ネジ部は、しっかり固定されているか、ご確認ください。

### 【使いかた】

下部竿受けは丸ネジをコルめると左右に回転できますので、竿をかけたまま手すり側へ収納できます。

下部竿受けを回転させる時、丸ネジをコルめると下部竿受けは竿や干し物の重さで下がりますから必ず手でささえコルめてください。回転させた後は、しっかりと固定してください。

## ステンレス製品のご使用に際してのお願い

ステンレスは鉄にくらべ、サビにくい金属ですが使用条件や環境によってはサビが発生することがあります。サビの原因は主に潮風に含まれている塩分、大気中に浮遊している鉄粉や、有害ガスなどでこれらの異物が付着し、もらいサビをおこします。いつまでも美しくご使用いただくために時々、パイプを目で確かめ、早めに異物をおふきとりください。

手入れの方法  
軽い汚れは水ぶきをしてください。とれにくい場合は中性洗剤か、ベンジンなどでふいた後、よく水ぶきをしてください。点状のサビがみられる時は、中性洗剤や、めのかまかいキッチン用クレンザーなどを布につけて軽くこすりつけた後、よく水ぶきをしてください。

## 注意

- ご使用前に必ず完成図通りに組立てられ、しっかり手すりに固定されているか確認し、各部を点検してからご使用ください。異常がある場合は、ご使用にならないで下記「お客さま相談室」までお問い合わせください。
- 下部竿受けを手すりより下に、また上部竿受けは必ず手すりの内側に取付けてください。ものほし竿等が落ちると非常に危険ですので外側へは絶対に取付けしないでください。
- ネジ類は定期的に締め直してください。
- かけられる重さは上部10kgまで、下部0kgまで(全体で30kgまで)です。但し、手すりの強度が弱い場合この数値以下となります。全体にバランスよくほしててください。また、急激に荷重をかけないでください。
- 本製品は、洗濯物用のものほし台ですので、他の用途にはご使用にならないでください。
- ものほし台や竿にぶらさがったり、引張ったり、乗ったりしないでください。落下や転倒によりケガをしたり、物を破損する恐れがあります(特にお子さまにご確認ください。)
- 台風の日など風の強い時には使用せず、竿は取りはずし、床などに置いてください(特に中高層住宅のペランダなど)又、風の強い時は竿が竿受けからずれないように注意してください。
- 長期の使用により、ひび割れ等の劣化が生じた場合は、強度が不足して危険ですので、ご使用ならないでください。
- 成型部品に黒い線状の模様が入っている場合がありますが、使用上の問題はなく、割れやキズ等、成型部品の強度を低下させるものではありません。

お問い合わせ先 製品は厳正な品質管理を行っておりますが、万一不良品などがございましたらお手数ですが「お客さま相談室」までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

積水樹脂株式会社 枚方工場「お客さま相談室」  
〒573-0065 大阪府枚方市出口1丁目3番23号 フリーダイヤル ☎ 0120-808032  
(土、日、祝日は休日です)お問い合わせは平日 09:00~12:00・13:00~17:30) にお願致します)

インターネット・ホームページ アドレスナンバー  
http://www.sekaijushi.co.jp/(製品情報 生活用品内)  
MEDE IN CHINA